

広報・普及ワーキンググループの活動

1. 活動目的

斜面工学の普及により、安全で暮らしやすい環境を市民に提供する。このために、出版本“知っておきたい斜面のはなしQ&A”の出版促進を図るとともに、専門家や一般向けの講習会などを開催し、総合的・学際的な斜面工学の普及に努めることを目的としてワーキング活動を行う。

2. 活動内容の報告

- ・平成18年3月4日、災害WG主催で川崎巡検を実施。こうした内容を、広報・普及WGでは講習会などに利用する予定。
- ・各委員の協力の下、新聞や雑誌などで、“知っておきたい斜面のはなしQ&A”の書評や本の紹介が行われた。こうした宣伝効果もあり、増刷1000部が早々に決定された。
- ・教科書として長崎大学「地球と惑星の科学(全学教育科目、平成18年度後期開講)」の講義に本年度利用される。
- ・小島委員のご尽力により、“「知っておきたい斜面のはなし Q&A-斜面と暮らす-」のPR用パンフ”を作成。
- ・本日、委員長を初めとした各委員のご尽力により、“「知っておきたい斜面のはなしQ&A-斜面と暮らす-」に関する講習会”を開催。
- ・長谷川委員を中心としたご尽力により“土砂災害に関する講習会「巨大化する台風、来るべき南海地震、近くの斜面は大丈夫か！」(案)”が平成18年6月29日(木)に開催される予定。
- ・秋の9月ごろに、横浜の自治体と協賛し市民講座の形で行うことで、現在、吉田WG長を中心に準備中。(6月2日(金)に協力者含め準備会を開催予定)